

会合の概要

- 国際電気通信連合（International Telecommunication Union：ITU）が行う最大規模の会議で「国際的な周波数分配」について各国間で調整を実施（3～4年毎に開催）
- 我が国のワイヤレス分野の国際競争力を強化する観点からも重要な会議
- 次回会合は、2012年1月23日～2月17日（4週間）、スイス・ジュネーブにおいて開催予定
- 前回会合（2007年10月22日～11月16日）においては、世界164か国から約2,800名が出席（我が国からは約80名が出席）

我が国に関連する主要議題

【新たな周波数利用に向けた議題】

- 1.5/1.6GHzにおける航空移動衛星業務用周波数の安定的使用を検討するための議題（議題1.7）

航空移動衛星業務の需要増加に伴う周波数割当ての手続きなどを検討するための議題。我が国の運輸多目的衛星（MTSAT）の柔軟な周波数調整を目指すもの。

- 月探査衛星が利用を計画している周波数を獲得するための議題（議題1.11）

将来計画されている月探査ミッションへ利用を検討している周波数の獲得を目指すもの。

- 21.4-22GHzにおける放送衛星の利用方法を検討するための議題（議題1.13）

21GHz帯を用いた将来の放送衛星業務の利用方法の検討を行う議題。我が国事業者が研究を主導しているスーパーハイビジョンなど次世代衛星放送の円滑な導入を目指すもの。

- 短波海洋レーダ用の周波数を獲得するための議題（議題1.15）

沿岸地域における航行安全などに用いられる海洋レーダ機器の運用に必要な周波数の獲得を目指すもの。

【その他の議題】

- 航空移動業務の導入促進のための議題（議題1.4）

新たな航空移動業務システムの導入を促進させるための周波数の共用などを検討するための議題。共用の対象となる我が国のマルチメディア放送及び準天頂衛星に影響がないように対処。

- VHF帯（30-300MHz）へ無線標定業務を分配するための議題（議題1.14）

無線標定業務（レーダー）の新たなアプリケーションのための周波数分配について検討を行う議題。我が国の警察等の重要無線に影響がないように対処。

